



熊本県の冬の風物詩

熊本県で冬ならではの景色・光景が楽しめるスポットを4カ所紹介いたします。

【1】黒川温泉の湯あかり【南小国町】

放置された竹林から地域の環境を守るため、竹の間伐・再生活動の一環として2012年(平成24年)冬から始まった湯あかり。12月から3月末にかけての夜間、黒川温泉街を流れる川に竹製の鞠灯籠が設置され、温泉街を照らします。鞠灯籠は9つの竹ひごを束ねてようやく1つの球体になり、地域の大勢の人の手で作り上げられます。今年14年目を迎える「湯あかり」は、その幻想的な光景が今や黒川温泉の冬の風物詩となっています。

湯あかり開催期間: 12/20(土)~2026年3/31(火) 17:00~21:30
(問) 南小国町まちづくり課 0967-42-1171



黒川温泉の湯あかり

【2】古閑（こが）の滝【阿蘇市】

阿蘇の外輪山の断崖に落ちる古閑の滝は高さ80mの男滝と高さ100mの女滝の夫婦滝。冬になると谷から吹き上げられた寒風によって凍りつき、見事な氷柱・氷瀑を作りあげます。JR豊肥本線宮地駅・波野駅間の車窓からも滝の遠景を望めます。

(問) 阿蘇市観光課 0967-22-3174



古閑の滝

【3】崎津地区のほけぶり【天草市】

世界文化遺産に登録されている天草の崎津集落は湾が切り立った山に三方を囲まれ、霧が発生しても散りにくい地形になっています。「ほけぶり」は冬の夜間から朝にかけて気温がぐっと下がり、晴れた早朝に見られる蒸気霧という現象で、北海道では「けあらし」と呼ばれています。霧の立ち上がる中に教会の十字架が浮かび上がる光景はとても幻想的で、カメラ愛好者から絶好の被写体として親しまれています。

(問) 天草宝島観光協会 0969-22-2243



幻想的な崎津教会

【4】荒尾干潟に飛来する冬鳥【荒尾市】

有明海の干満差は約6mと国内最大。特に大潮の干潮時には長さ9.1km、最大幅3.2kmの広大な湿地が浮かび上がります。その一部、熊本県で初めてラムサール条約湿地に認定された荒尾干潟は渡り鳥たちのオアシス。秋から春にかけて「市の鳥」ハマチドリやハマシギ、絶滅危惧種クロツラヘラサギなどが越冬地・中継地として荒尾干潟に飛来します。干潟の保全と賢明な利用を推進する施設として令和元年(2019年)開設された「荒尾干潟水鳥・湿地センター」では随時、探鳥会を開催しています。

営業時間: 9:00~17:00

休業日: 月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始

(問) 荒尾干潟水鳥・湿地センター 0968-57-7444



荒尾干潟に飛来した冬鳥

今月の市町村！ 大津町

来年の干支は午。今月は全国でも珍しい子馬の市が開かれ、カライモ（サツマイモ）と焼肉の町である大津町をピックアップ！

◆大津日吉神社

参勤交代の宿場町として栄えた大津町。それ故、日吉神社は道中安全、旅人の安全、大津地域の五穀豊穡を願う菊池東部地域の総社となっています。丘の上にあり、大津の町を一望できます。つつじの名所でもあり、毎年4月には鮮やかなピンクの花を咲かせます。更に日本サッカー協会公認の「サッカーお守り」は熊本県内では唯一、日吉神社でのみ入手可能で、サッカーが上手になりたい多くの人々が来訪されます。

（御朱印拝受・お守り購入受付時間） 8:30～15:00 無休
（問）大津日吉神社 096-293-2064



大津日吉神社

◆世界に1台 焼き芋が焼けるスーパーカブ

本田技研工業(株)熊本製作所のアイディアコンテストで制作された世界に1台だけの「からいもカブ」。Hondaのスーパーカブ50ccがベースです。カブ後部のマフラーにサツマイモを入れ、30分も走行すれば廃熱により、焼き芋が焼けるとのこと。大津町のゆるキャラ「からいもくん」の顔がデザインされたこのカブは大津町まちづくり交流センターにて見ることができます。

（開館時間）平日 9:00～20:00 土日祝日 9:00～18:00 月曜・年末年始休
（問）大津町まちづくり交流センター 096-292-0212



「からいもくん」と「からいもカブ」

◆HSR(ホンダセーフティ&ライディングプラザ)九州

本田技研工業(株)熊本製作所内にあるサーキット場。モトクロス、サーキット等オンロード・オフロード共に多彩なコースを有します。子供も乗れるミニバイクなど初心者向けのバイクレンタルも可能です。スプリントレース、耐久レース等各種レースのほか、走行会、テストラン、撮影会等多目的に利用できる施設です。

（問）HSR九州 096-293-1370



HSR九州

◆焼肉LOVEの町

大津町は牛、豚、鶏、馬の畜産が盛んな上に牛の競りのみならず全国でも数少ない“子馬”の競り市も開かれるなど、お肉との関わりが深い町。

国道57号線沿いを中心に黒毛和牛牧場直営店や食べ放題系などがそれぞれの味を競っています。もちろん熊本県の誇るあか牛のステーキや丼を提供する店も。熊本市に近いため夜遅くまで営業しているお店が多いのも特長です。

（問）肥後おおづ観光協会 096-294-2878



壺付けカルビなど豪快な黒毛和牛の焼肉



銀座熊本館 年末年始の営業について

◆銀座熊本館 年末年始休業 12月30日(火)～1月5日(月)

- ★年内の営業は12月30日(火)18時まで、年始は1月6日(火)11時から営業します。
- ★1月5日(月)は、第一月曜日の定休日となります。

